

○釧路港（国際バルク戦略港湾）（釧路市）



（施設概要）

- ・釧路港は、道内で唯一、国土交通省が「国際バルク戦略港湾」に選定したみなとです。
- ・飼料原料となる、とうもろこし等の輸入拠点として、大型貨物船による荷役が可能なターミナルです。



（見学箇所）

- ・陸上から国際バルク戦略港湾 国際物流ターミナル等を見学(西港区)

（見学時間）

- ・最大60分(西港区)

（見学目安人数）

- ・1枠あたり20人程度
(ただし、見学内容・時間は要調整)

（施設までのアクセス）

- ・JR釧路駅から車で15分程度

- ・輸入されたとうもろこし等は、背後圏で飼養される乳牛のエサとなります。
- ・乳牛から生産される生乳は、釧路港から首都圏へ毎日運ばれています。

○釧路港（国際バルク戦略港湾）（釧路市）

【駐車場・その他施設】

- ・駐車場：大型バス1台まで可能
- ・トイレ：釧路港湾事務所にあり
(駐車場から約2.5kmのためバス移動が必要)

【観光情報ほか】

- ・釧路港には「四季の像」のシルエットが美しい北海道三大名橋の一つ「幣舞橋」があります。
- ・釧路港は、世界三大夕日で知られる夕日撮影の定番スポットで、特に「幣舞橋」からの夕日は絶品。
- ・「幣舞橋」の近くには、複合商業施設「釧路フィッシャーマンズワーフMOO」があり、数々の海産物やお土産を扱うショップ、飲食店舗が入館しています。

【注意事項】

- ・外航船舶が接岸している場合や、荷役を行っている場合は、施設に近づくことができないため、離れた位置からの見学になります。
- ・屋外での見学となるため、雨具は各自でご用意願います。

【位置図】

